

## 庄内の海、安全意識の向上で人身事故大幅減少！ ～令和 7 年の山形県における海難発生状況（速報値）～

船舶事故隻数は、8隻（前年7隻） 死者・行方不明者は0人（前年0人）

人身事故者数は、8人（前年14人） 死者・行方不明者は3人（前年9人）

人身事故は、事故者数、死者数ともに大きく減少し、過去5年間で最少

### 1 船舶事故発生状況（図1・2参照）

#### 【船舶事故の傾向】

- ・漁船とプレジャーボート（PB）が全体の約6割

#### 【船舶事故の主な特徴】

- ・衝突：4隻・・・操船不適切によるもの  
(内訳：漁船2隻、作業船1隻、その他1隻)
- ・運航不能<sup>※1</sup>：3隻・・・整備不良や無人漂流によるもの  
(内訳：漁船1隻、PB1隻、作業船1隻)
- ・浸水：1隻・・・気象海象や船体バランスに対する不注意によるもの  
(内訳：PB1隻)

#### 【事故分析】

船舶事故のうち衝突は前年に比べて3隻増加しています。衝突事故の要因は全て、操船不適切で、特に慣れや油断による操船の判断の甘さから事故につながっています。

#### 【トピック】

令和7年5月、最上川河口付近で海釣りをしていたミニボートが高波を受けて転覆・浸水する事故が立て続けに2件発生しました。

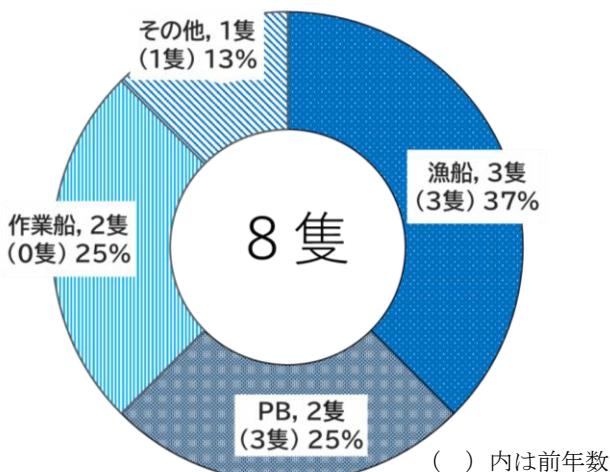


図1：令和7年 船舶事故の発生状況（用途別）

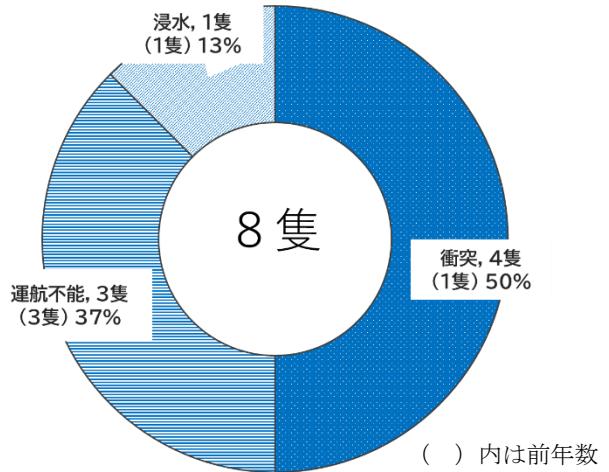


図2：令和7年 船舶事故の発生状況（海難種類別）

（参考）※1 運航不能とは、推進器障害、舵障害、機関故障、燃料欠乏、無人漂流（海中転落）など

## 2 人身事故発生状況（図3参照）

### 【人身事故の傾向】

- ・人身事故が約4割減少

⇒マリンレジャーに伴う海浜事故2人（前年同数）、マリンレジャー以外の海浜事故※2 3人（前年比3人減）、船舶事故によらない乗船者的人身事故※3 3人（前年比3人減）

⇒マリンレジャーに伴う海浜事故では、過去5年間の中で、初めて「釣り中」の事故ゼロ  
※平成13年以降でも初めてゼロ

### 【海浜事故（遊泳中）の主な特徴】

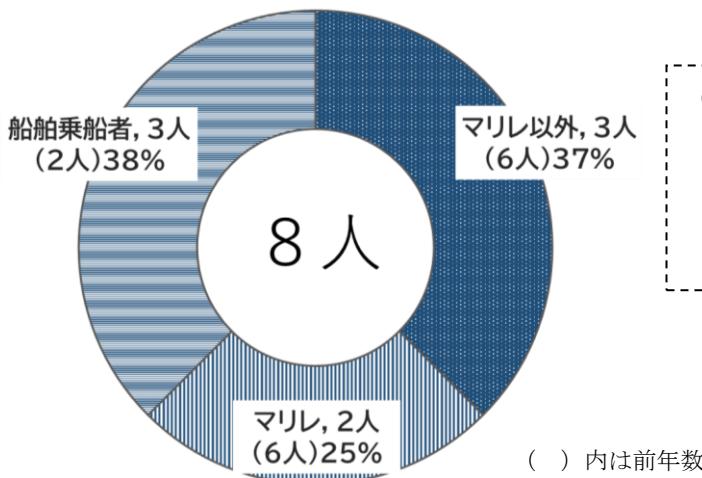
- ・帰還不能1人・・・離岸流によって沖合に流されたもの
- ・溺水1人・・・磯場で遊泳中、不注意で溺れたもの

### 【事故分析】

人身事故は前年に比べて約4割（6人）減少しました。これは地域の地勢や海象の特徴を踏まえ、重点期間を設けた注意喚起などの海難防止活動の強化・SNSによる情報発信、関係機関との合同パトロールなどの取組が事故減少への効果があつたものと考えられます。

### 【トピック】

令和7年7月、海水浴場の開設前に遊泳していた中学生が沖合へ流される事故が発生しました。幸い、海開きの準備を行っていたライフセーバーにより、無事救助されました。



（参考）※2 マリンレジャー以外の海浜事故とは、工事作業中の負傷や自殺等の余暇活動以外での事故  
※3 船舶事故によらない乗船者的人身事故（マリンレジャーに伴う海浜事故とマリンレジャー以外の海浜事故以外）とは、船からの海中転落や船内での負傷など

図3：令和7年 人身事故の発生状況

## 3 今後の取り組み

### 【船舶事故】

依然として小型船舶（漁船、プレジャーボート）の事故が多く、その原因のほとんどが人為的ミスで発生していることから、訪船指導等の機会ある毎に、「気象海象の把握」、「常時適切な見張りの励行」、「発航前点検」、「整備事業者による定期的な点検整備の推奨」について呼びかけるとともに、山形県海難防止強調運動推進連絡会議の枠組みや、海上安全指導員とも協力し、安全意識の向上に向け、地域ニーズに応じた海難防止指導を実施します。

### 【人身事故】

遊泳中の事故が増加していることから、「安全管理のしっかりした海水浴場で泳ぐ」、「気象・海象情報の事前確認」等について、関係機関と連携した注意喚起を引き続き実施します。

あわせて昨年釣り中の人身事故は発生していないものの、救命胴衣の着用率が依然として低い状況を踏まえ、「救命胴衣の着用の励行」を重点的に引き続き呼び掛けます。

# 「海の事故ゼロ」を目指して!!

海難防止講習会、訪船指導、事故防止動画の配信などを通じて海難防止活動を実施しています。

## ■荒天の影響で起こり得る事故と未然防止対策（YouTube）



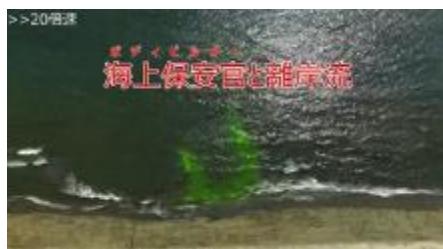
発達した低気圧の影響により、東北地方での漁港等において、係留船舶の転覆・漂流の事故が多発しています。同種事故防止のための対策について知っていただくための動画です。

## ■釣り海中転落防止動画（YouTube）



釣り中の事故の多くが海中転落であり、その多くが岸壁及び防波堤で発生しています。しかし岸壁や防波堤から海中転落した場合、陸上に戻ることが非常に困難であり、危険であることを知っていただくための動画です。

## ■離岸流事故防止啓発動画（X投稿）



毎年、海水浴シーズンになると離岸流による事故が複数件発生しており、残念ながら事故によって死者・行方不明者も発生しています。そこで、離岸流の特性や対処方法について知っていただくための動画です。

## ■みちのく海のかわら版

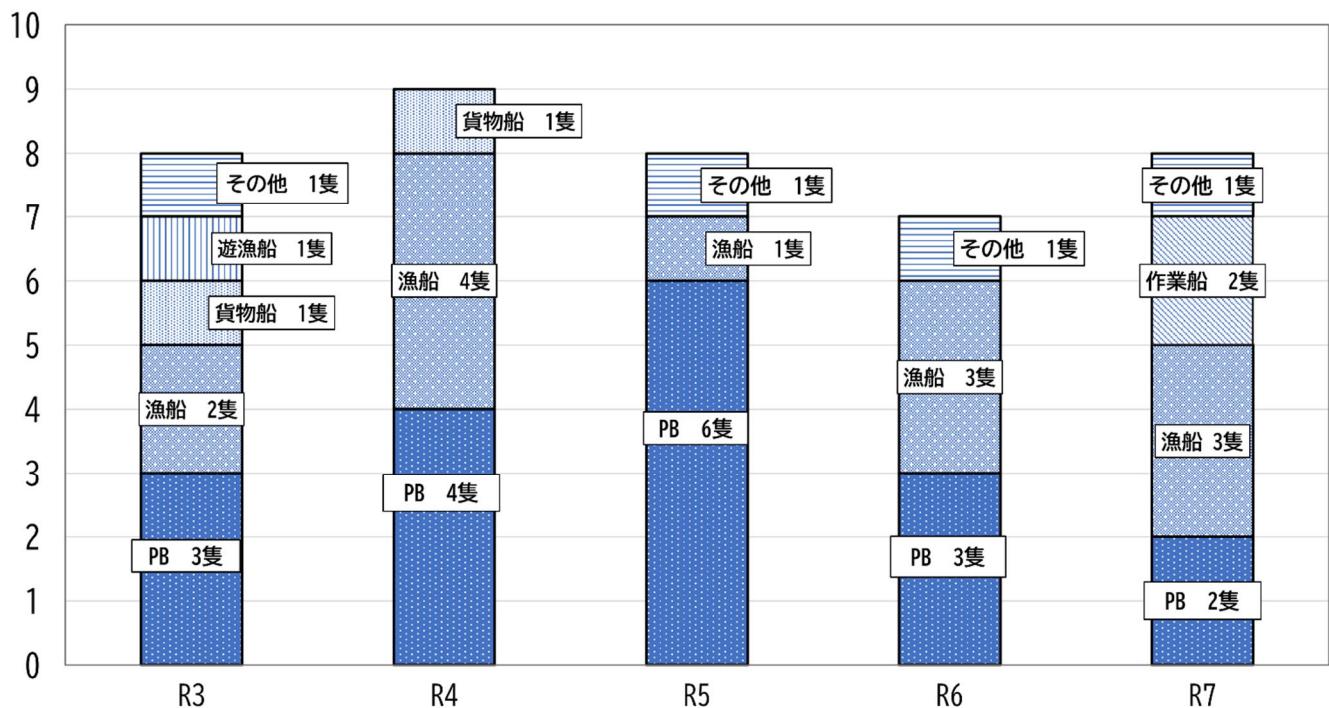


## ＼1周年を迎えました／

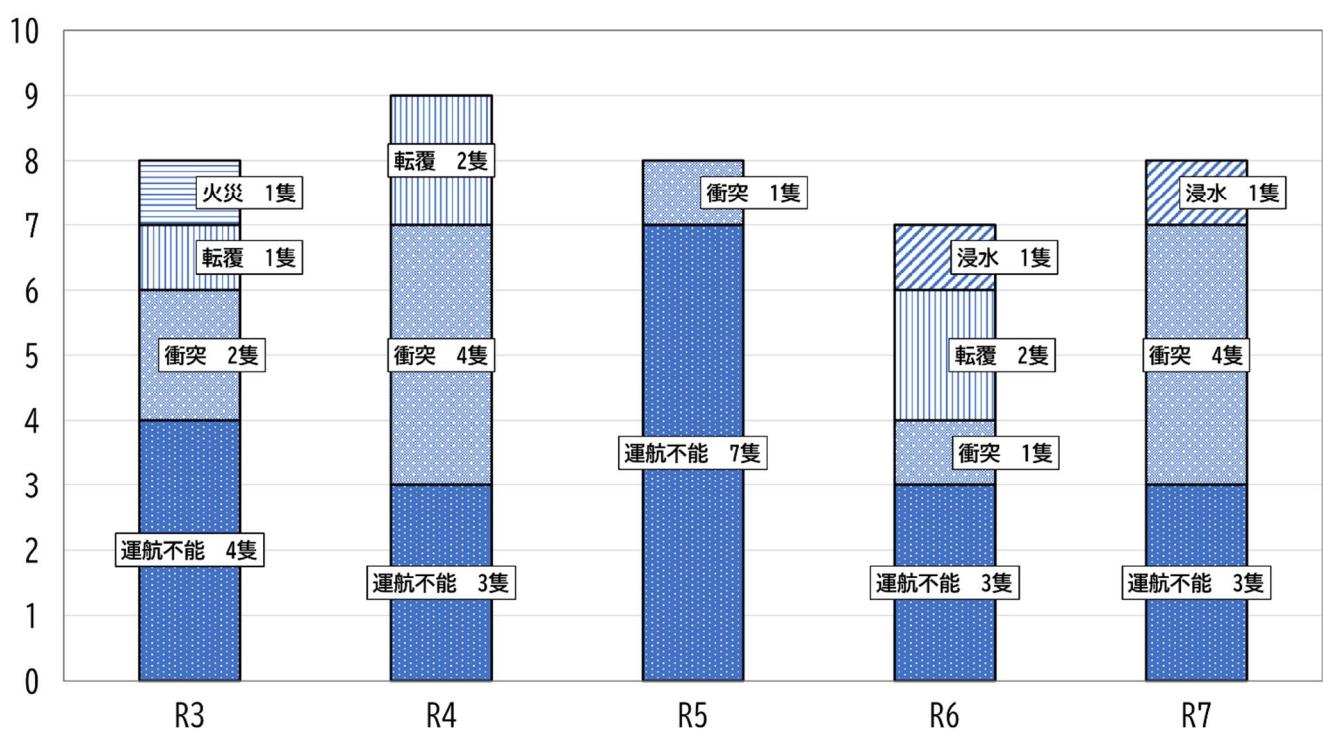
「海の事故ゼロ」を目指して、令和6年12月に創刊した「みちのく海のかわら版」は1周年を迎えました。事故事例や対応策を中心に、海難防止情報を掲載しております。今後も、皆様へ有益な情報提供が出来るよう作成してまいります。



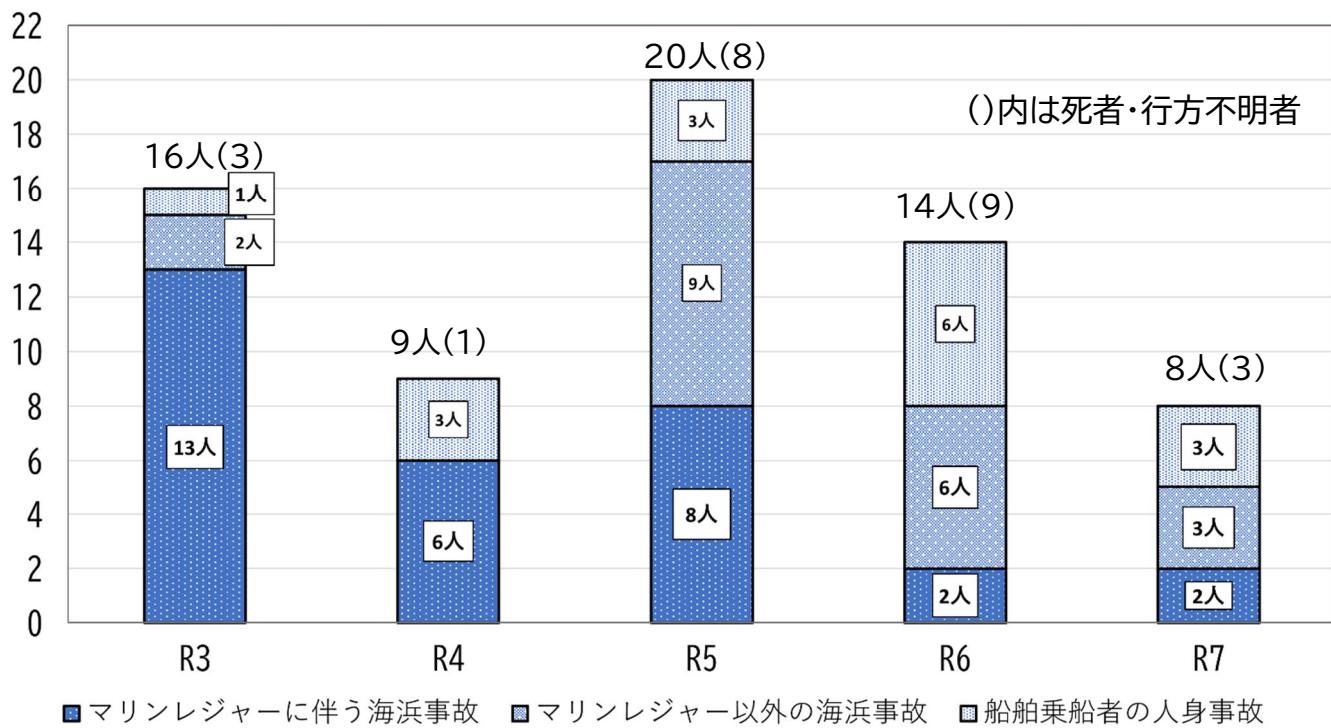
## R3～R7 船舶事故の発生状況（用途別）



## R3～R7 船舶事故の発生状況（海難種類別）



## R3-R7 人身海難の発生状況



## R3-R7 マリンレジャーに伴う人身事故の推移

